

ご挨拶

代表理事 崎山みゆき

「皆様の会社で、シニア世代の方を活かすのはどなたですか？」
講演会などでこの質問をすると、しばし沈黙が生まれます。

答えは、経営者の方であり、管理職であるミドル層の方たち、そしてシニアの方ご自身です。

少子化と超高齢社会を同時期に迎えてしまった日本において、労働力の確保と健康・生きがいづくりは、緊急課題です。シニア人材の活用は、企業が勝ち残り、社会的責任を果たすための必須条件となりました。そのためには、年齢に見合った仕事・職場環境を創らなくてはなりません。歳の数だけをスケールにして能力の高低をはかってしまう、今の企業風土や制度を変えることも必要です。

私は「シニアの働き方」に関して、平成13年度の厚生労働省外郭団体の助成事業から関わってきました。それ以来、考えてきたことが三つあります。一つ目が、仕事こそが、健康・生きがい・経済の全てを解決できるということです。二つ目が、我々日本人は、仕事に対する真面目さ、熱心さにもっと自信を持つべきであるということです。世界に誇るべきことです。三つ目が、中高年世代が、若年層に負担をかけない社会づくりです。高齢社会を、若者が支えるのではなく、高齢社会が若者を育てる…これが私の理想です。

本協会の活動をもって、シニアと、シニアと共に働く人々、そして経営者の皆様が、いきいきと輝きつづける社会づくりに貢献致します。



協会概要

団体名称	一般社団法人日本産業ジェロントロジー協会
商標登録番号	第5763132号
代表理事	崎山 みゆき (Sakiyama, Miyuki)
所在地	〒112-0005東京都文京区水道2-11-5 明日香ビル1階
URL	http://www.jiga.jp
mail	info@jiga.jp
設立年月日	平成27(2015)年6月12日
事業内容	「産業ジェロントロジー」に関する啓蒙・啓発活動 「産業ジェロントロジー」アドバイザー・インストラクターの資格認定 「産業ジェロントロジー」に関する教材の開発・作成 シニア人材活用に関する調査・研究 各種セミナー・講演会・イベントなどの企画・運営
顧問	長田 久雄:桜美林大学大学院老年学研究科教授 柿澤 晋一郎:UOSグループ/一般社団法人情報システム学会 副会長 西澤 民夫:一般社団法人オープン・イノベーション促進協議会 代表理事 近藤 哲也:弁護士・ニューヨーク州弁護士 山下 明宏:税理士 山下明宏是理士事務所所長 TKC都心会顧問



JAPAN Industrial Gerontological Association

一般社団法人日本産業ジェロントロジー® 協会

産業ジェロントロジー：商標登録業 5763132号

私達の理念・使命

産業ジェロントロジー教育を通じて

「シニア世代にふさわしい、楽しく健康な働き方」を創ります

行動指針1

年齢による偏見・差別をしません(「エイジズム」の撲滅)

行動指針2

異なる世代の方とともに働くことを大切にします

行動指針3

「産業ジェロントロジー」の自発的な学習・啓発活動を行います

「ジェロントロジー」と「産業ジェロントロジー®」

ジェロントロジーは「老年学」と訳されています。

加齢による人間の変化を、心理・教育・医学・経済・労働・栄養・工学など実に様々な分野から学際的に研究する学問です。今までは、主に、医療・福祉・美容という分野で生かされてきました。「産業ジェロントロジー」は、産業分野に特化したものです。当協会では、その成果を、働く場にて活かすことに取り組んでいます。若年・中年層との違いを知った上での労務管理や能力開発は、とても大切なことです。

求められる「産業ジェロントロジー」と当協会の取り組み

雇用延長制度の導入、定年後の再就職など、シニア世代にとって「働き続ける」ことが必要となった今、「産業ジェロントロジー」は社会人としての必須科目となりました。

その理由は、加齢を正しく理解することが必要だからです。例えば、高齢期まで伸びる能力に「結晶性能力」があります。これは、過去の知識や経験に基づくもので、説明をしたり、物事を理解したりする能力です。

20代後半から衰え始める能力が「流動性能力」です。新しい環境に適応するために、新しい情報を獲得・処理・操作するもので、瞬時に物事を判断したり、新しいことを覚える能力です。産業ジェロントロジーを通じて、シニア世代の特徴を理解すると、世代に適した仕事を割り当てることができます。

当協会は、産業ジェロントロジー教育を、企業の人材マネジメントや教育として導入する取り組みをしています。ニーズの高さは、新聞やテレビなどの公共性の高いメディアからの取材の数々が物語っています。特に注目されているのが、シニア世代の問題を、40代・50代の管理職の方を対象に投げかけているという点です。企業の要となる世代、役職におかれている方たちこそが、シニアを理解しなくてはならないと考えています。



主な活動内容

啓蒙・啓発

- ・講演会、セミナー
- ・企業表彰
- ・コンテストの開催
- ・交流会

人材育成・資格認定

- ・資格認定制度の企画・運営
- ・資格の審査・認定
- ・eラーニング・教材開発

調査・研究・成果発表

- ・研究会の開催
- ・学会参加
- ・論文発表

企業内・外部のスペシャリストとして活躍する協会認定の資格取得者

「産業ジェロントロジーアドバイザー」(初級)

「産業ジェロントロジーシニアアドバイザー」(中級)

「産業ジェロントロジーインストラクター」(上級・アドバイザー養成)

当協会では「産業ジェロントロジー」に基づいて、企業内でシニア人材マネジメントができる人材育成・資格認定をしています。特に職場におけるアドバイザーを重視し「一人に一人、産業ジェロントロジーアドバイザー」をスローガンとして掲げています。また、外部スペシャリストとして活躍する、キャリアコンサルタント・産業カウンセラー・社労士などのセカンドライセンスとしても期待されています。超高齢社会の我が国において、新入社員教育の一つとしてもニーズが生まれています。

■資格講座参加企業

大阪ガス株式会社 / 中部電力株式会社 / 株式会社日本マンパワー / 株式会社日立製作所 / 本田技研工業株式会社 / キャリアコンサルタント 他(敬称略)



「産業ジェロントロジー」の輪を広げ、理解を深める会員制度

一般会員

対象

- ◎ 企業のシニア人材活用に関わっている方 (人事・総務担当者、キャリアコンサルタント、産業カウンセラー、社労士・弁護士 など)
- ◎ 協会活動に関心をおもちの方

概要

- ◎ 会員限定情報交換会・各催事
- ◎ 研究会
- ◎ 資格講座の割引 など

法人会員

対象

- ◎ シニア世代を大切にする風土を持つ、企業・自治体など

概要

- ◎ 会員限定、企業訪問と研究会
- ◎ 会員限定情報交換会
- ◎ 各催事
- ◎ 研究会
- ◎ 資格講座の割引